



碑文谷公園 サクラ再生実行計画(案)

～地域の皆様のご意見をお寄せください～



池に映える桜の風情、多品種の桜、春の高揚感を再生します

令和4年12月
目黒区みどり土木政策課



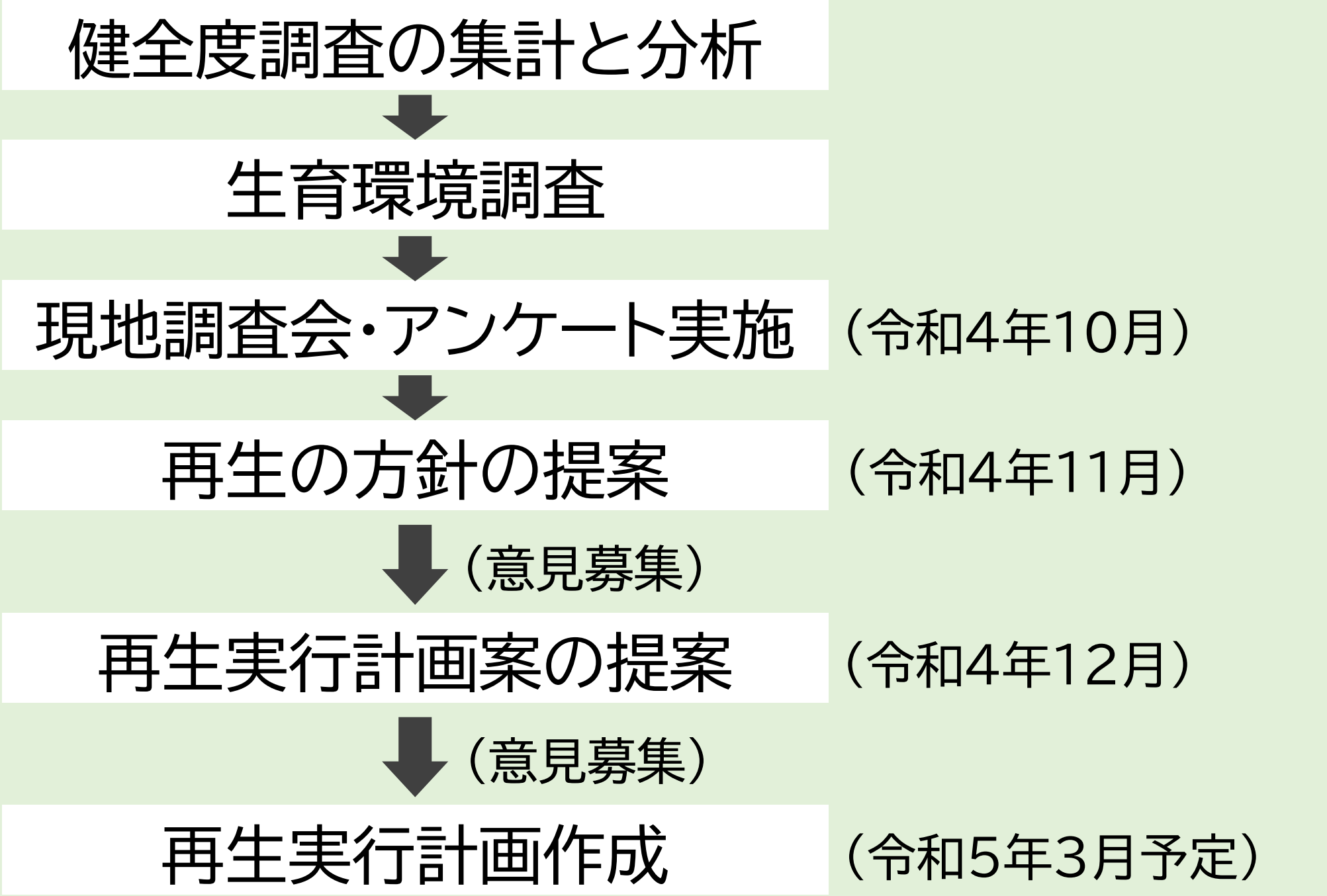
碑文谷公園 サクラ再生実行計画(案)

～これまでの取組・将来像・健全化の手法～

サクラ再生実行計画作成に向けた これまでの取組(現状調査・アンケート調査)

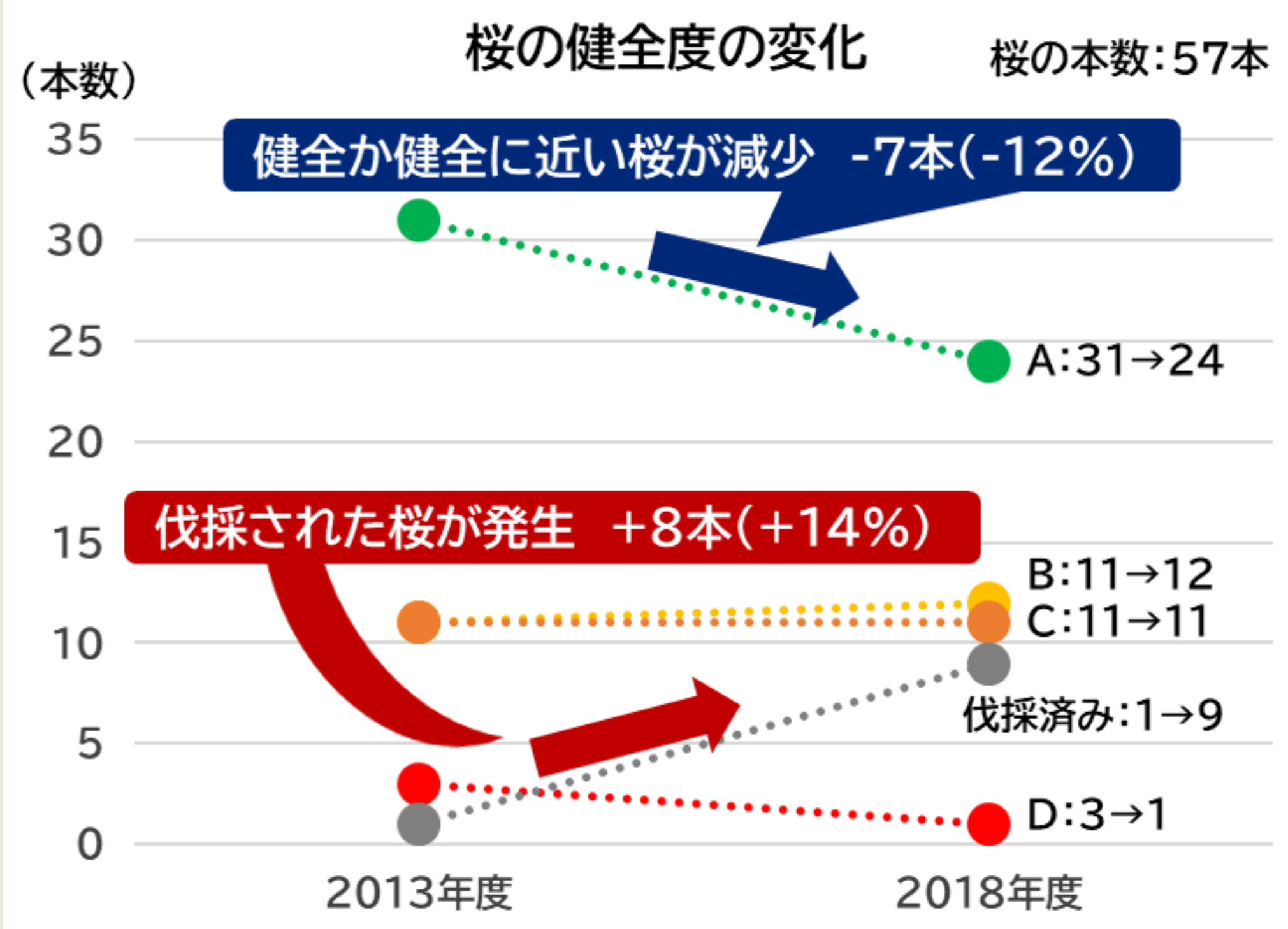
1.サクラ再生実行計画作成の流れ

碑文谷公園のサクラ再生実行計画は、桜を再生・健全化するのが目的です。これまで、健全度調査の集計と分析、生育環境の調査、意見募集等を行い、これらを基にサクラ再生の目標と方針を検討しました。今回は、再生の目標と方針に対するご意見を踏まえ、より具体的なサクラ再生実行計画(案)をご提案します。



2.健全度調査の集計と分析

- 碑文谷公園の桜は健康状態が悪化しています
- ・2013年から2018年の間に、健全か健全に近い桜が12%減少し、8本の桜が伐採されました。
 - ・2022年の調査でも不健全化が続いていることが分かりました。



3.生育環境調査 (令和4年7～8月実施)

園内の土壌や日当たりなどの環境を調査し、桜の健康状態が悪化した原因を探りました。結果、土の踏み固め(踏圧)、日照不足(競合被圧)が多くあり、これらが確認されたエリアの桜は、2018年より健康状態が悪化傾向にありました。桜の再生・健全化には踏圧や競合被圧の改善が必要です。

*エリアの案内図は3枚目のポスターをご参照ください

エリア	サクラ生育上の問題点							
	踏圧	その他土壌固結	水分不足	植栽基盤が小さい	敷地境界への植栽	競合被圧	工事の影響	バックウケ
スポーツ施設のある公園								
① 外周部駐車場前	△	△	×	×	×	×	-	×
② 外周部広場前	△	△	-	×	×	△	-	△
③ 広場西側	×	-	-	-	-	△	-	-
④ 外周部テニスコート前	×	△	-	-	×	×	-	×
⑤ 西側出入口付近	-	-	-	△	×	-	×	△
⑥ 保育園側並木	△	-	-	-	-	-	-	-
⑦ 体育館と野球場の間	×	×	-	-	-	-	-	-
⑧ 駐車場植樹	-	-	×	×	-	-	-	-
⑨ ポニー馬場横歩道	-	-	△	×	△	△	-	-
⑩ 花の公園	-	-	-	-	-	-	-	-
⑪ 憩いと交流の広場	-	-	-	△	-	-	-	-
池のある公園								
⑫ 池周囲(植樹なし)	×	×	×	×	-	×	×	△
⑬ 池周囲(植栽地内)	△	×	△	×	-	×	-	△
⑭ 西側外周	-	-	-	-	×	×	-	-
⑮ 東側外周	×	×	△	×	×	×	-	△
⑯ 桜の原っぱ	△	-	-	-	-	-	-	-
⑰ 樹林地	-	-	-	-	-	×	-	-

4. アンケートでのご意見・ご要望（令和4年10月実施）

アンケートでは、かつての池に映えた桜、保育園側のソメイヨシノ並木、運動や乗馬しながらのお花見に人気がありました。桜のボリュームを求める点は共通ですが、本数を増やしてほしいという意見と、一本一本の環境を改善し健康に育てるために本数は増やさなくてよいという意見がありました。

気になる点、改善してほしい点など

花期の分散

- ・人が集中するので広範囲に時期をずらして色々な種類の桜を植えてほしい(花色、花形)
- ・違う桜を数本ずつ植えると長く楽しめる

広い場所から鑑賞したい

- ・池周囲は雰囲気暗く落ち着いて桜を見ることが出来ない
- ・芝生やベンチなど広々とした場所がよい

池の桜が枯れてきている

- ・早めに対処するか補植するなど、桜の密度を守って欲しい
- ・小枝や大枝が枯れて淋しい景観。かつては枝が池に枝垂れ水面に映えて美しかった。

花びら掃除

- ・花が散る時掃除が大変で迷惑かも
- ・開花期の掃除回数が増えます

本数・密度の見直し

- ・桜の木がもう少し多いとなお良い
- ・木の間隔が狭く窮屈で弱ってないか

その他

- ・長期にわたりシンボルとなる桜が必要
- ・病気に強い管理しやすい桜がよい
- ・落枝の危険はないのか？

残したい桜、思い出の桜、復活したい桜

池やボートで観た桜の風景

- ・ボートに乗って観た桜が綺麗だった風景
- ・池の周りを散策しながら桜をみられること
- ・水面に向かい枝を伸ばす桜は残して欲しい

保育園側の桜並木

- ・芝生広場と保育園側の接点に生えている桜
- ・足が弱い老人でも車から見えるから

グラウンドの桜

- ・「ヨウキヒ」体育館と野球場の間にある桜

サクラの女王に選ばれた桜

- ・かつてアンケートで桜の女王に選ばれた「体育館前」と「ボート小屋横」の桜を復活して欲しい

碑文谷公園の桜で好きな点

池やボートから見る桜

- ・池のボートを漕ぎ出す中に降り注ぐ桜吹雪
- ・池に桜が映るのが綺麗で好き

桜並木

- ・連なっている桜が好き。散歩もシートを敷いてお弁当を食べるのも良い

多品種を楽しめ鑑賞時期が長い

- ・意外に珍しい桜がある
- ・花弁が濃いピンク色の桜、楚々としたオオシマザクラ共に良い

道路や電車など街中から楽しめる

- ・電車の車窓からも見える
- ・外の通り沿いを通過する時も楽しめる

運動や乗馬しながら桜を楽しめる

- ・桜の下で子どもがポニーに乗れる
- ・春テニスの楽しみ

5. サクラ再生の方針への区民の皆様からのご意見（令和4年11月実施）

ニュースレターで提案したサクラ再生の方針について、以下のご意見を頂きました。

- ・スポーツ施設のある公園 外周部駐車場前：植栽できる根の範囲が決められているので今以上に間隔を詰めない。
- ・スポーツ施設のある公園 外周部テニス場前：根を保護して樹勢維持。本公園のサクラの品種数を支えているエリアなので極力現状維持に努める。
- ・池のある公園 植樹がない池周囲：現在のソメイヨシノで再生可能であれば、再生が望ましいが、維持困難な樹は根元の範囲を確保した上で植替えせざるを得ない。
- ・池のある公園 樹林地：様々な植樹があるので、ソメイヨシノには不適切。池周辺は、日照と土壌改良・根元確保が可能であれば、小型品種に植替え。

- ・「公園入口」に当たる桜は、公園の景観上存続させても良いかも。

- ・かつて桜があり、植栽を検討してほしい場所
⇒体育館と野球場の間、テニスコートの西側、池の北側、池のある公園の東側外周・西側外周

- ・ニュースレターに記載された「桜の現状・課題と再生の方針」では、どの桜をそのまま保全しどの桜をどのように養生するのか、どの桜を伐採し、どこにどの種類の桜を植えるかの提示がなく、計画のイメージがわかりません。

(ご意見に対する区の考え)

サクラ再生実行計画は、地域や公園利用者の皆様に愛される桜景観を将来につなげていくため、桜の将来像を示し、それを実現していくための計画です。一本一本の桜の具体策については、今年度作成するサクラ再生実行計画をもとに、地域の皆様と検討し、段階的に保護・更新の取組を進めていきます。

6.将来像の概要

池に映える桜の風情、多品種の桜、春の高揚感を再生します

アンケートで人気が高い、池と桜の風景、桜の並木、多品種からなる植栽地を中心に、桜の景観を保全・復活します。

そのために、これまでの取組を踏まえ、現在の桜を健全化できるか、植替えの必要はあるか、桜を植える場所があるかを検討し、エリアごとの方針として「再生ゾーン」、「保全ゾーン」、「充実ゾーン」を設定しました。

次ページ以降では、主なエリアの再生方針、現状、将来像、再生・健全化の手法をご説明します。



■ 再生ゾーン
既存の桜を保全しつつ、健全化困難な桜の段階的な世代交代や、適正間隔での植替えにより、桜景観の再生を目指します。

■ 保全ゾーン
剪定等の通常の維持管理に加え、適宜、土壌のエアレーションを行い、既存の桜が健全に生育できる環境を整備・維持します。

■ 充実ゾーン
既存の桜を保全しつつ、日照の確保や隣地への越境に注意しながら補植を行い、見ごたえのある桜景観への充実を図ります。

7.代表的なエリアの将来像

■ 再生ゾーン

①スポーツ施設のある公園 外周部駐車場前



エリアの環境と問題点

アスファルトに挟まれた幅2.2mほどの狭い植栽帯。以前はソメイヨシノの並木でしたが、ベッコウタケや枯下りにより、連続していた桜並木が崩れています。また、狭い植栽帯に高密度の植栽がされて養水分が不足しています。若い桜は敷地境界フェンスに接触し、隣の樹木に被圧されています。



ベッコウタケの発生



フェンスに接する若いソメイヨシノ

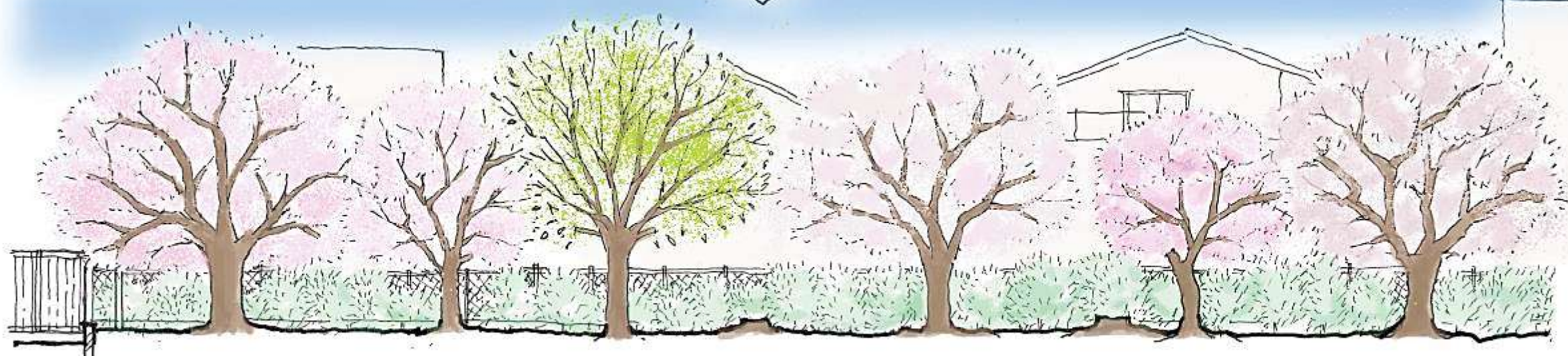
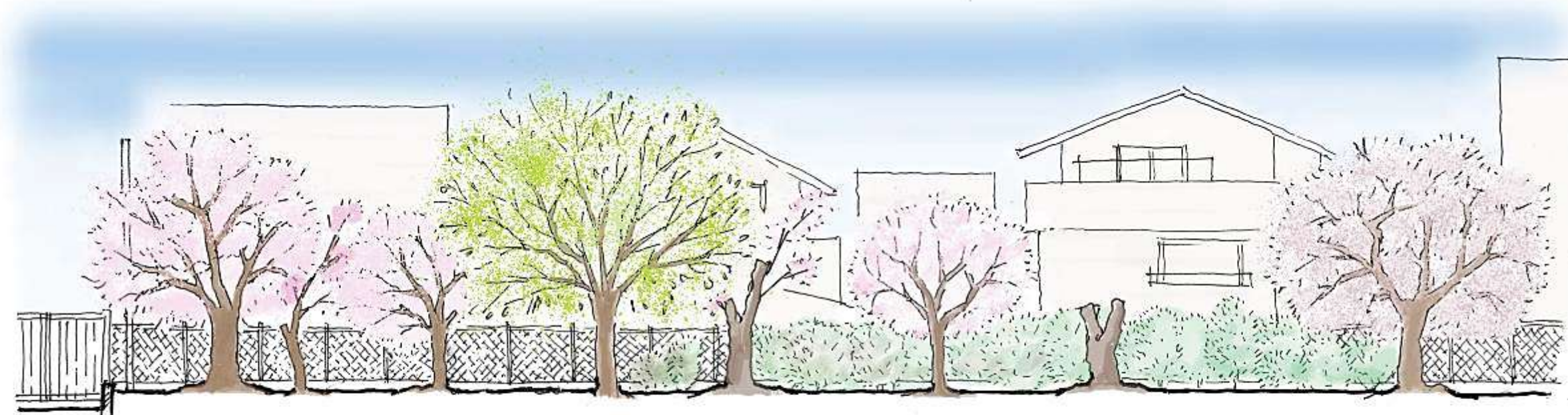


被圧される若いソメイヨシノ

将来像

✿ 枯死等で欠けた桜並木を復活します

- ・既存の桜を保全しつつ、不健全または健全化困難な桜を植替え
- ・若いソメイヨシノを環境の悪い場所から適地へ移植
- ・道路への越境防止や、根が広がる範囲の狭さを考慮し、移植以外の植替えでは中・小型品種を採用
- ・適切な植栽間隔を確保
- ・狭い植栽帯でも健全に生育できるよう、エアレーションと施肥を行う
- ・支障枝は細いうちにこまめに切除
- ・近くの樹木を剪定し、日当たりを改善・維持



根の伸張範囲と保護

桜の根は枝葉よりも遠くに伸びます。樹木の支持力と活力にとって重要な根の広がる範囲は、幹の直径を18倍した値とされています。池の北にある右の写真の桜の場合、自然な形の元気な枝葉に育てるのであれば、根を保護するために幹を中心とした直径9mの範囲への立ち入りを防ぐのが理想です。しかし、公園では人の利用と桜の根の保護を両立する必要があります。そこで他の方法で生育を補助します。例えば、根元の周囲への立入を抑制すると同時に、利用者が立ち入らざるを得ない範囲はエアレーション等により土と根を再生する方法などがあります。

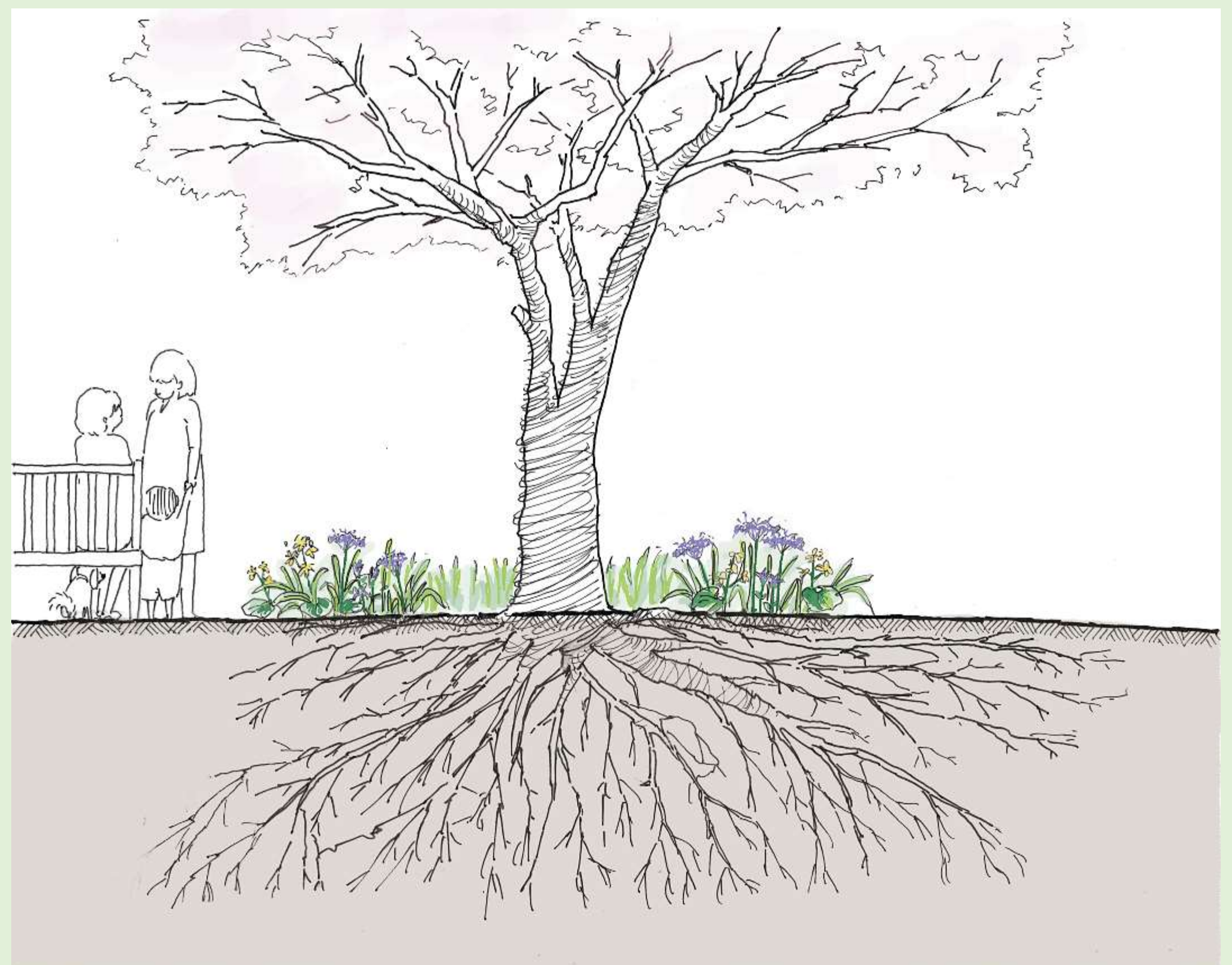


池の北にある桜

立ち入りの抑制

立ち入りを抑制するには、草花、低木、移動式または常設の柵で根元を囲む方法があります。柵は確実ですが公園の景観に配慮する工夫が求められます。低木は課題が少ないですが剪定など定期的な手入れが必要です。

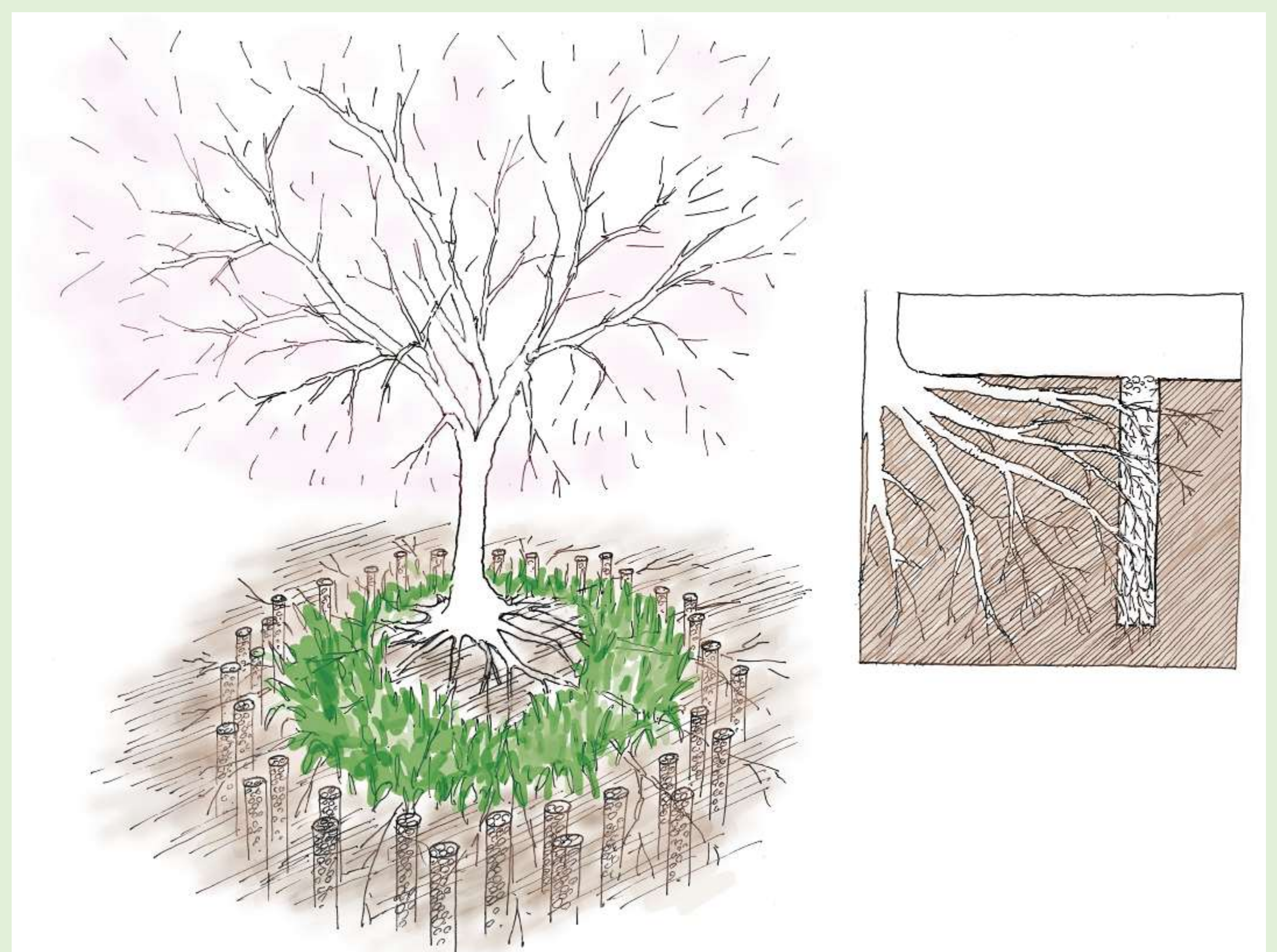
碑文谷公園ではアガパンサス、ツワブキ、キキョウ、リュウノヒゲなどの多年草で根元を囲む方法を提案します。立ち入りの抑制効果は強くありませんが、草花にミミズ等が住み着くことで土壌が健全に保たれる点、花が咲いたりすることで景観が良くなる点、比較的ローメンテナンスで維持可能な点が適しています。状況に応じた使い分けが必要です。



土壌とエアレーション

良質な土は空気の通り道となる隙間を多く含みます。人が立ち入ると隙間が踏み潰されて空気の通り道が無くなります(踏圧)。植物の根は養水分以上に酸素を必要としており、酸欠になると衰退します。地上部も枝葉の先から枯れます。

エアレーションは高圧空気を用地に孔(あな)をあける工法です。孔が空気の通りを改善し根が再生されます。工事で根を傷めない点、低木が込み入った場所でも施工できる点、比較的小さな労力で実施できる点が利点です。一方、広い面積の改良は不得意です。状況に応じ、スコップでの掘削・耕うんと使い分けが必要です。



■ 再生ゾーン

⑩スポーツ施設のある公園 外周部テニスコート前

エリアの環境と問題点

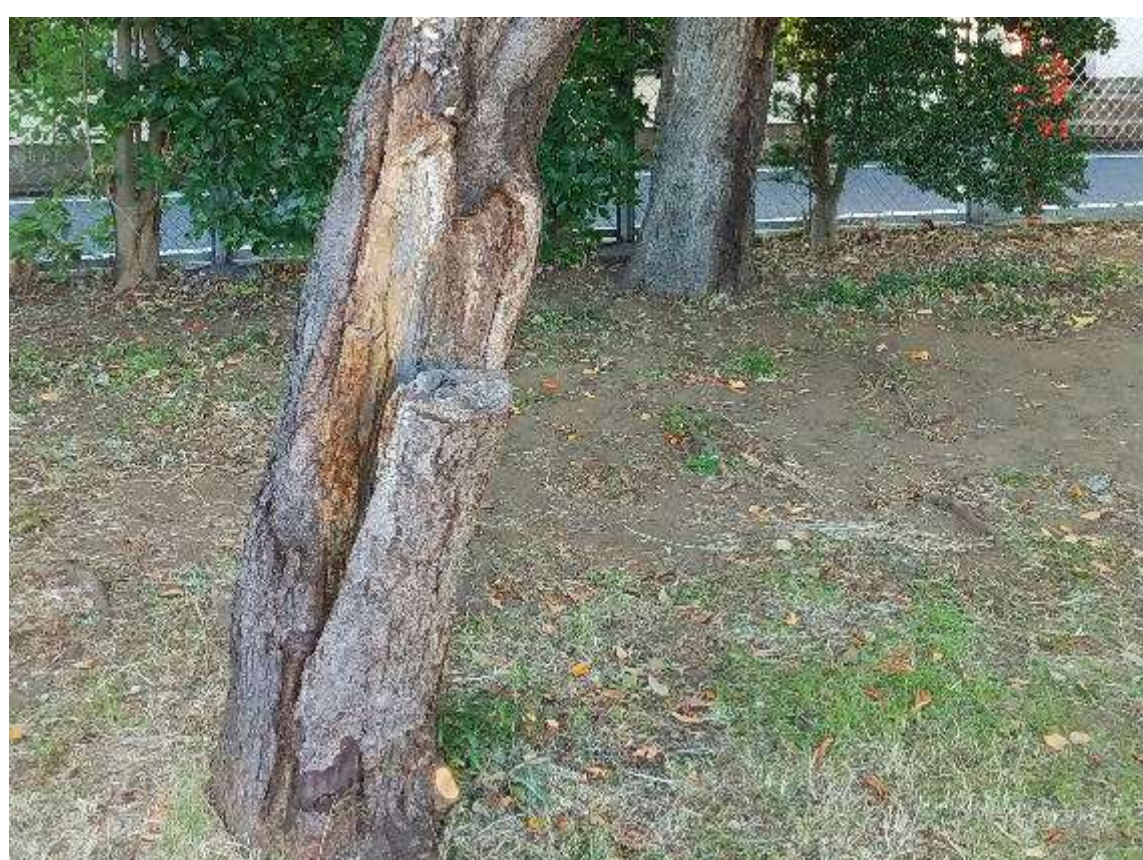
植栽帯の幅は広いですが、公園利用者が立ち入ること
で根周りの土が踏み固められ、桜が顕著に枯下って
います(踏圧)。ソメイヨシノを主体に複数の品種がありま
すが、バッコウタケ等(キノコ)による腐朽などの被害
が進んでいます。公園外周のフェンス際の桜は、道路
への越境枝の剪定痕から枯下りが生じています。



将来像

✿ 高齢の桜を永らえつつ若木へ世代交代します

- ・既存の桜を保全しつつ、不健全または健全化困難な桜を植替え
- ・健全化は困難だが当面は維持可能な桜は段階的に世代交代
- ・適切な植栽間隔を確保
- ・道路への越境防止や空間サイズを考慮し、植替えの際には中・小型品種を採用
- ・エアレーションにより、踏圧で衰退した根を再生
- ・公園利用との両立を図りつつ根元を保護
- ・支障枝は細いうちにこまめに切除
- ・近くの樹木を剪定し、日当たりを改善・維持
- ・内部の腐朽の目印となるバッコウタケ等を監視し、桜の状態を把握

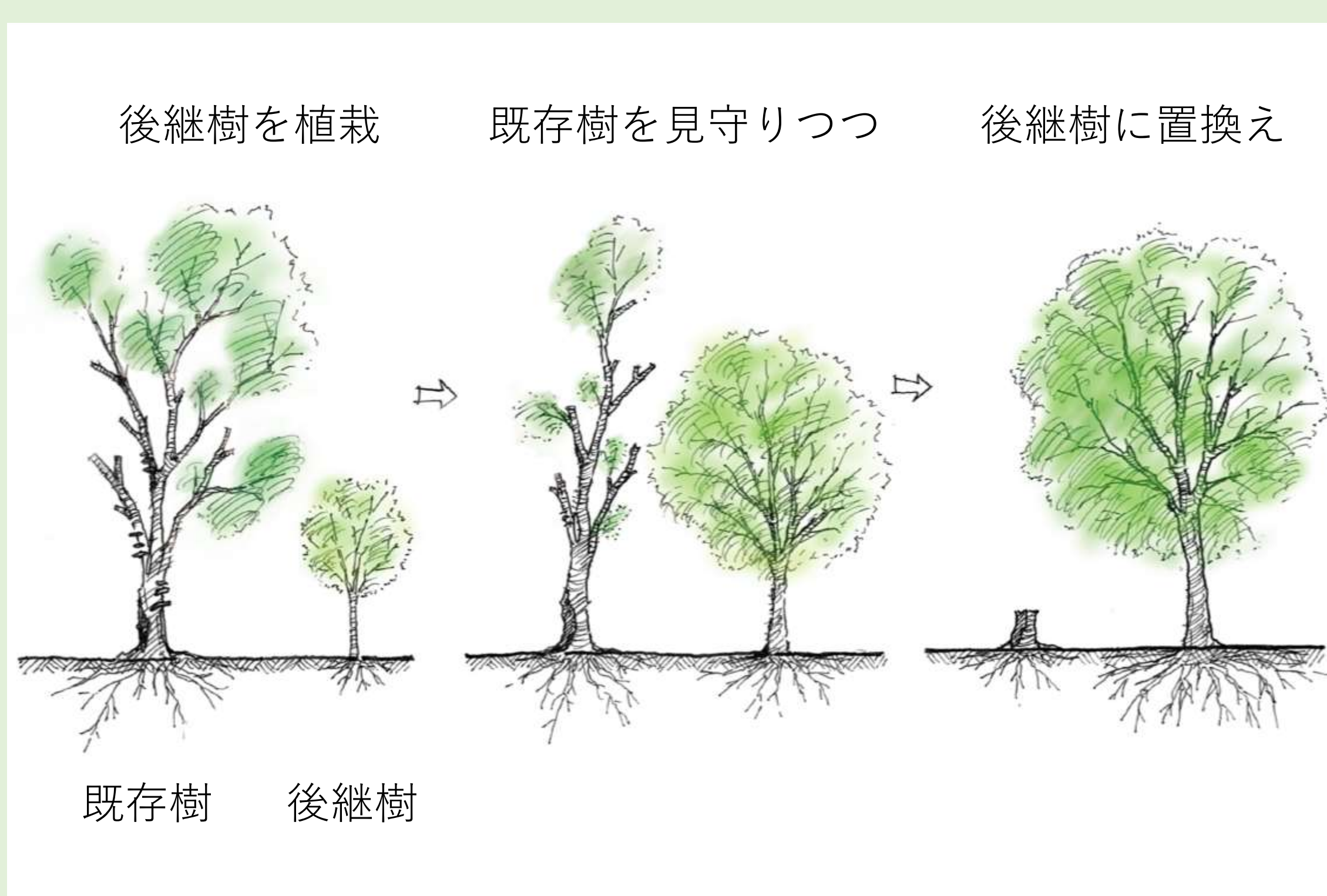


健全化困難な幹の腐朽



植替えと世代交代

桜の健康状態は様々で、手当てにより健全になる桜、枯下りや空洞化が進み健全化が困難な桜、既に枯死に近い不健全な桜があります。不健全な桜は撤去して植替えをします。一方、健全化は困難ですが当面は維持できる桜は、後継の桜を植え育て、ある時点で完全に置き換える世代交代を行います。この方法は桜の命を大切にし、開花時のボリュームを維持できる利点があります。課題は計画に沿った管理を既存樹と後継樹の双方に対し長期間継続する必要があり、手間とコストがかかる点です。

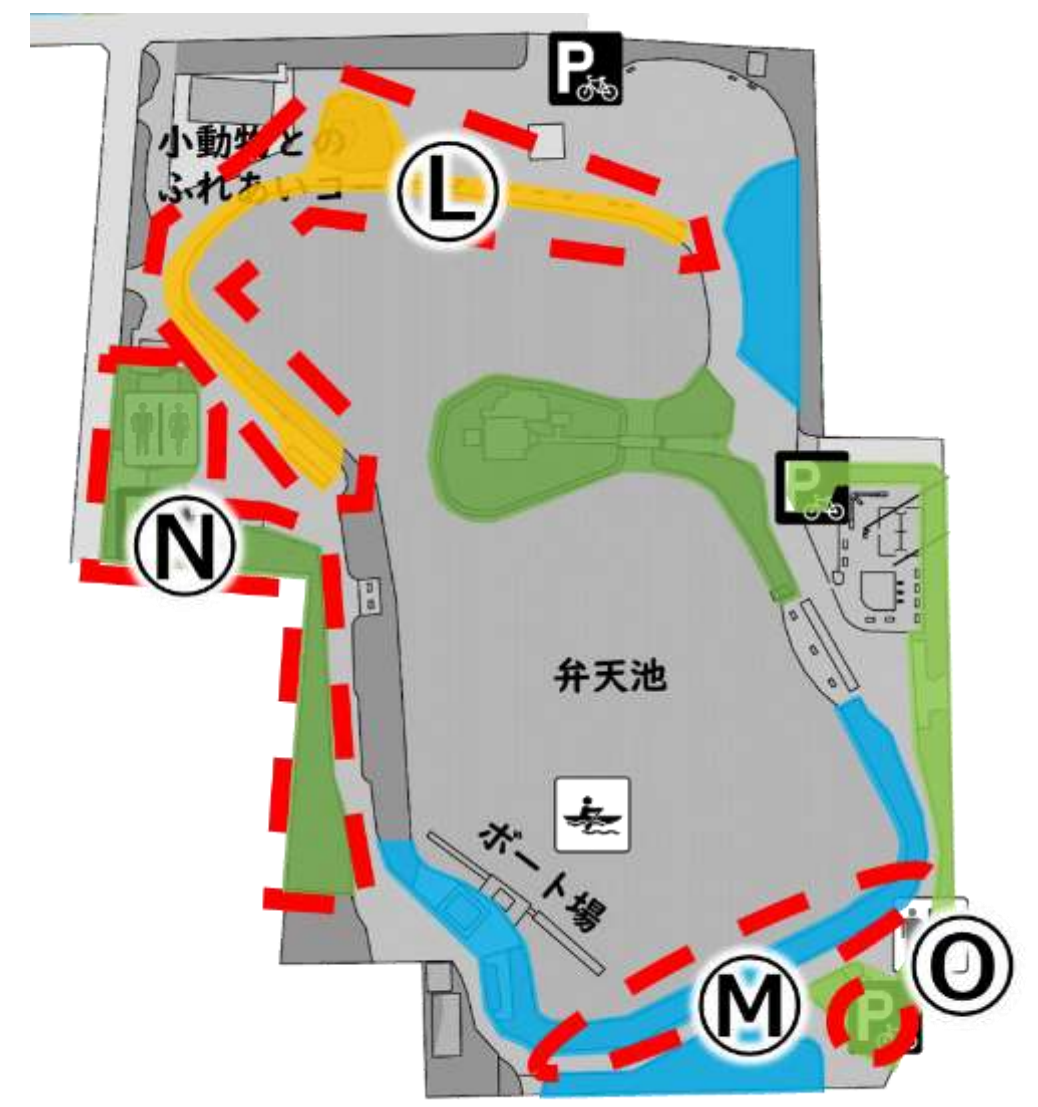


再生ゾーン

①池のある公園 池周囲(植樹なし)

エリアの環境と問題点

池の外周に桜が植わっています。かつては水面に枝が伸び風情のある景観でしたが、公園利用者の往来による根周りの土の踏み固めが原因となり、枯下りが発生し桜の樹勢が衰退しています。また、公園の修繕工事による根の切断の影響もあります。



枯下りが顕著



踏み固められた根元



太い支持根の切断により、コフキタケに感染した桜

将来像

❁ 水面に映える悠々とした桜景観を復活します

- ・既存の桜を保全しつつ、不健全または健全化困難な桜を植替え
- ・適切な植栽間隔を確保
- ・枝葉や根が広がる範囲の狭さを考慮し、植替えの際には中・小型品種を採用
- ・エアレーションにより踏圧で衰退した根を再生
- ・公園利用との両立を図りつつ根元を保護
- ・近くの樹木を剪定し、日当たりを改善・維持

復活したいかつての風景



■ 保全ゾーン

㊤池のある公園 池周囲(植栽地内)

エリアの環境と問題点

池の外周植栽帯。神社の入口には中～大型の桜を植える空間がありますが、池の南側は隣接高木による日照不足などから枯下りが顕著です。植栽地の一部で土壌が固っています。



日当たりに改善の余地がある

将来像

✿ 環境を改善し今ある桜と他の樹木との共存を目指します

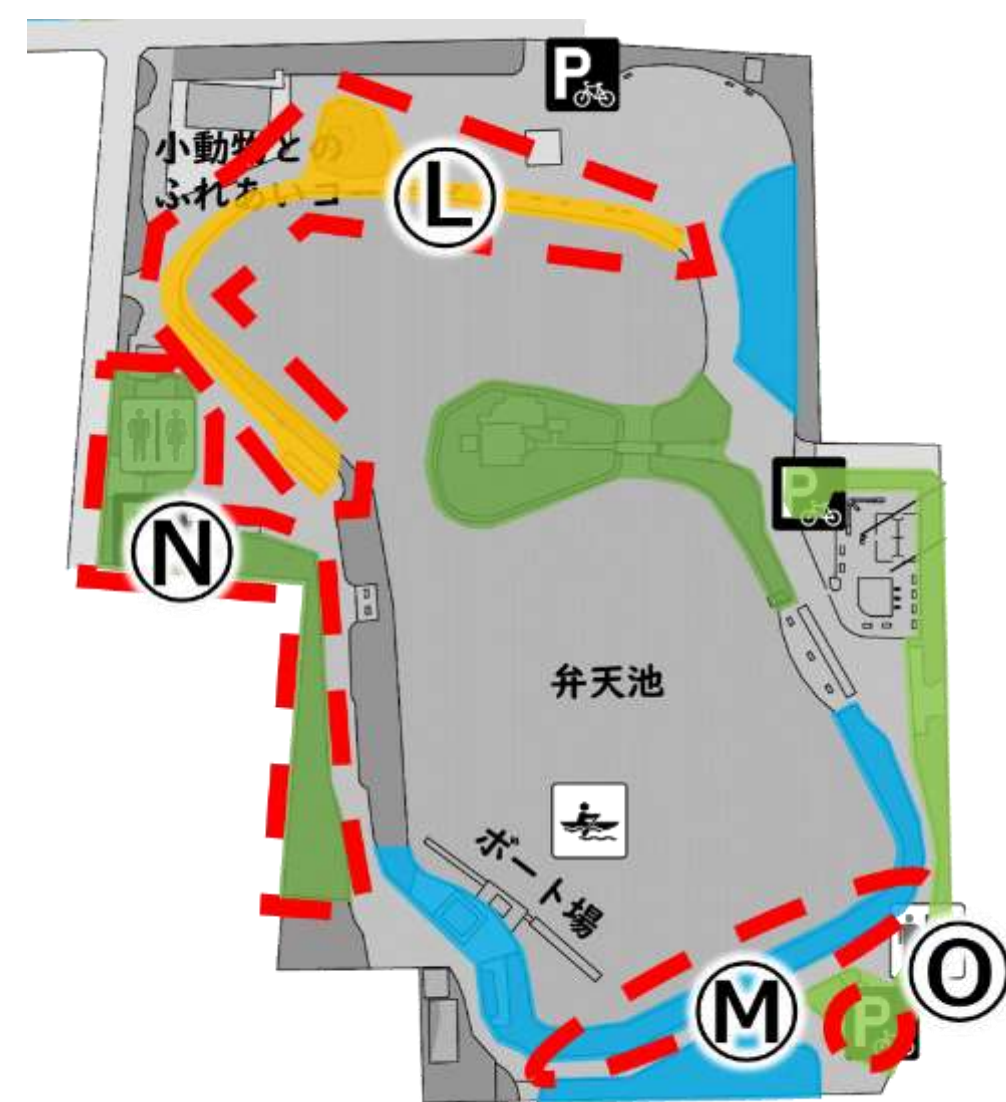
- ・近くの樹木を剪定し、日当たりを改善・維持
- ・日当たりが改善後、適宜のエアレーションや施肥

■ 充実ゾーン

㊤池のある公園 東側外周

エリアの環境と問題点

外周の植栽帯。東側外周全体では新しく桜を植える場所があります。公園エントランス部に限ると、他の樹木が鬱蒼としており枝の競合や日照不足が顕著で、新たに桜を植えるには他の木の伐採が必要です。根周りの土も踏み固められています。



将来像

✿ 桜を増やすのに加え、エントランス部の環境改善を行います

- ・隣地への越境防止や空間サイズを考慮し補植

東側外周のエントランス部は・・・

- ・エアレーションまたは植柵の拡大により根元の環境を改善
- ・近くの樹木を剪定し、日当たりを改善・維持
- ・将来、植替えが必要な時には中～小型品種を採用



根元まで舗装された桜, コフキタケが生える

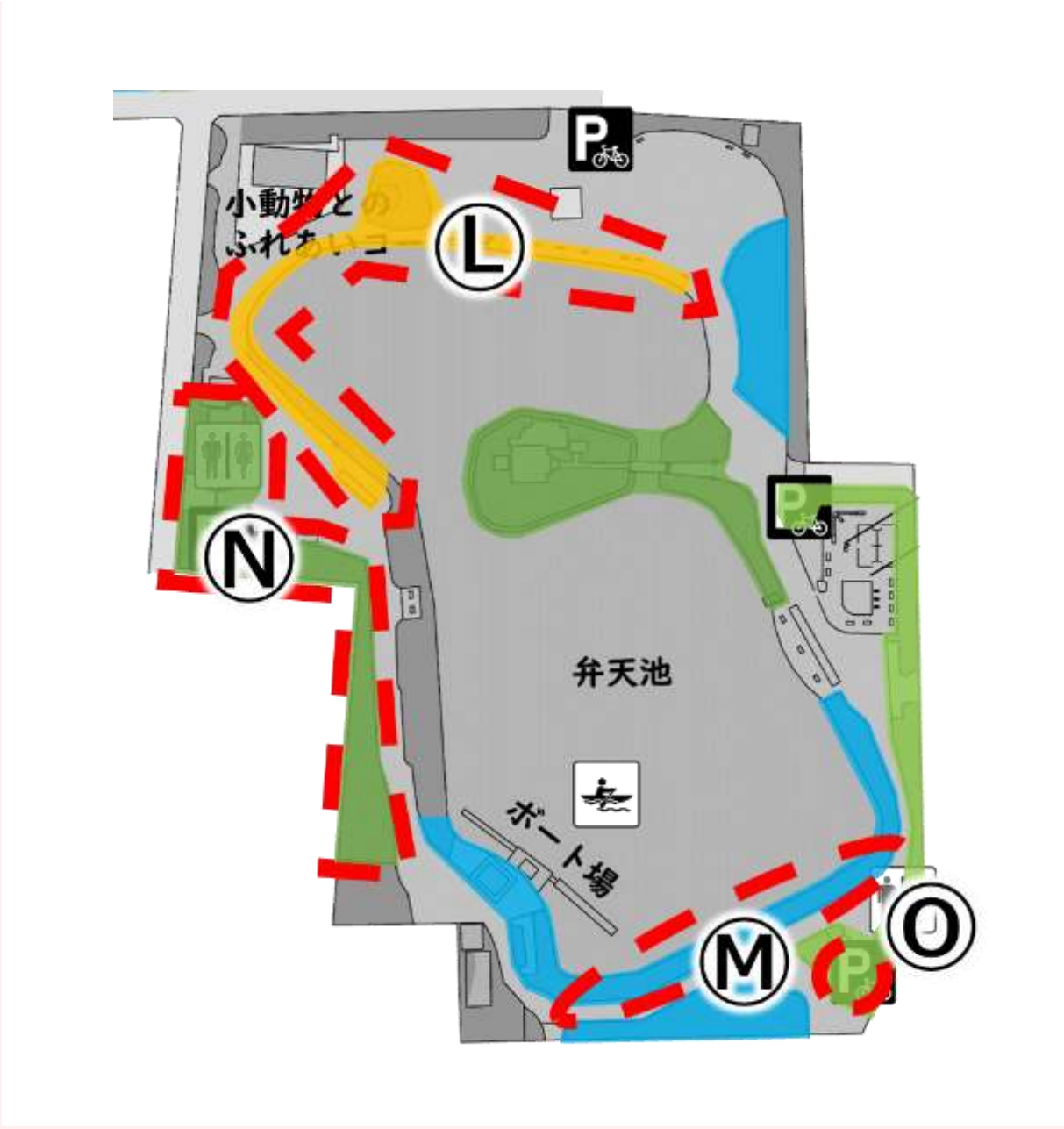


■ 充実ゾーン

㊦池のある公園 西側外周

エリアの環境と問題点

外周の植栽帯。幅は比較的広く、新しく桜を植えられる場所もありますが、民家に接しているため桜が枝を伸ばせる余裕は小さいです。植栽帯内や隣接地の高木により日陰になる場所があります。現在はソメイヨシノが2本植わっています。



将来像

✿ 日照や枝の越境に注意しつつ桜を増やします

- ・隣地への越境防止や空間サイズを考慮し中～小型品種を補植
- ・支障枝は細いうちにこまめに切除
- ・現在の日照条件を維持・確保



中～小型品種に適した外周の植栽帯



中型品種を、越境しないよう、日陰にならないに注意しながら植える

日当たりと植栽間隔

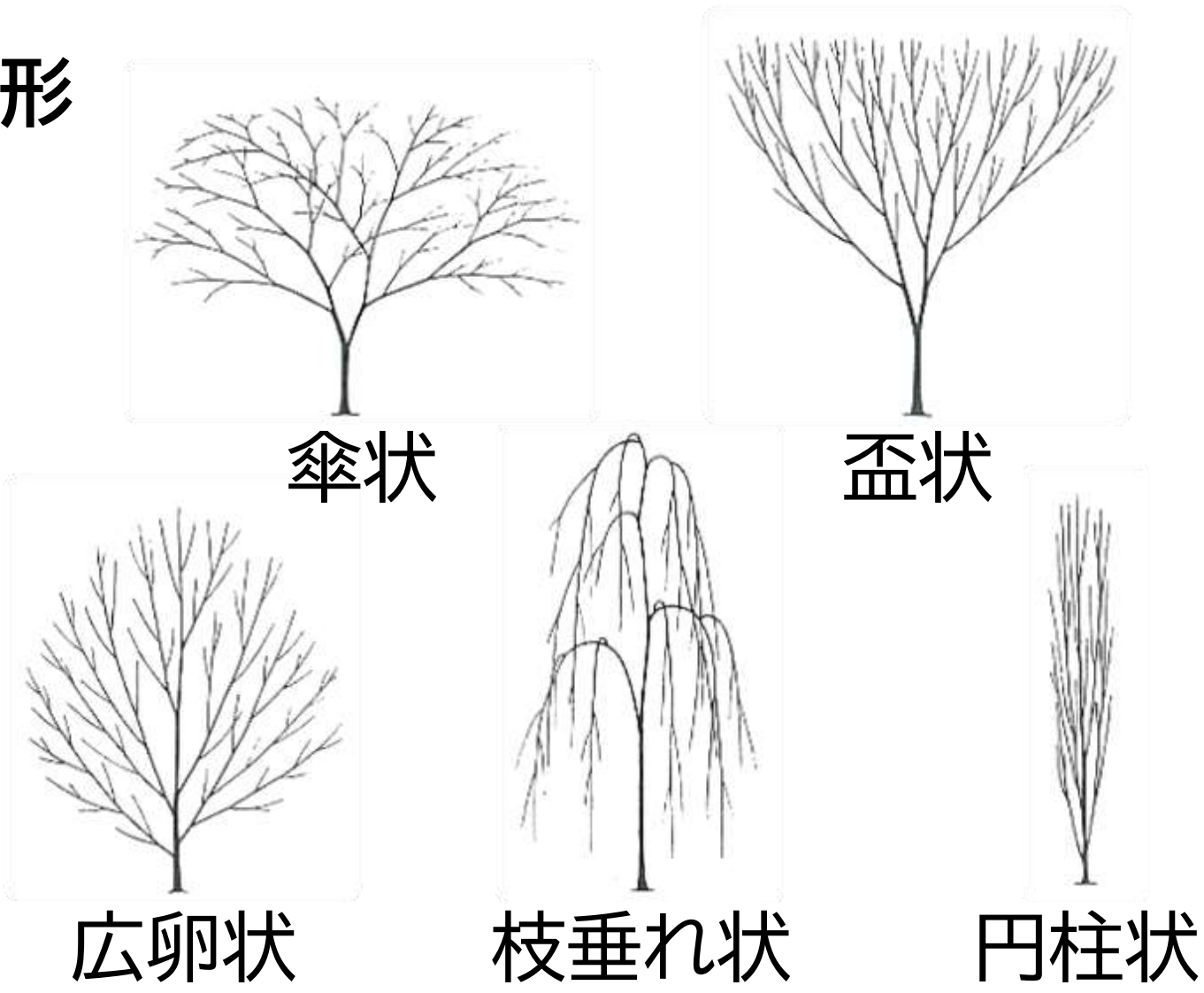
桜は日なたを好みます。しかし公園の桜は施設・利用者・他の草木と限られた空間を共有する必要があります。桜の生育に重要な東～南からの日当たりを優先的に確保し、北～西は空間に応

じた樹冠サイズに調整する方法が現実的です。隣の樹木の枝葉を透かす剪定も有効な対策です。

植栽間隔の目安

目標樹高	樹形	傘状 盃状 広卵状 枝垂れ状	円柱状
8m以上		8m以上(ソメイヨシノ)	—
3～8m		3～8m (カワズ オモイガワ)	3.5m～4m以上 (アミノガワ)
3m以下		3m以上 (オカメ タカサゴ)	—

桜の樹形



8.碑文谷公園に適した品種

選定の方法:候補となる品種は、「アンケートのご要望」、「生育の強健さ」、「植栽地のサイズ」を総合的に評価・検討して選びました。

アンケート:将来植えてほしい桜として、多彩な花色、花形の桜を偏りなく、長期にわたり咲かせることが望まれていました。

生育の強健さ:病虫害への耐性、経験的に知られる育て易さ等を参考に、比較的強健な品種を候補に挙げました。

植栽地のサイズ:隣の樹木との間隔、道路等への越境の可能性、植栽樹の大きさ等を踏まえると、碑文谷公園には中型や小型の桜が適している場所が多いです。

候補品種:下表に候補の品種をまとめました。それぞれの場所に植える品種については、既存の桜との調和や品種の多様性を踏まえ、主に下表の中型～小型の品種から選ぶ必要があります。



オカメ



タカサゴ



オモイガワ

「画像提供：公益財団法人日本花の会 ※画像の著作権は公益財団法人日本花の会に帰属します。無断転載を禁止します。」

花期 サイズ	3月上旬	3月中旬	3月下旬	4月上旬	4月中旬	4月下旬
補植候補 大型		【コシノヒガン】 【エドヒガン】	【シダレザクラ】	【マイヒメ】 【ジンダ イケボノ】 【ソメイヨシノ】 【カミヤシダレザクラ】	【サノザクラ】 【ヤマザクラ】 【イチヨウ】	【カンザン】
中型	【カワヅザクラ】				【オモイガワ】 【アマノガワ】 【センダイシダレ】	
小型			タカサゴ 【オカメ】			
変わった品種						ギョイコウ スルガダニオイ
参考 上記以外 で既にある品種		カンヒザクラ系		ゴテンバ	ショウゲツ ヨウキヒ 【ヤエベニシダレ】	ケンロクエンキザクラ

凡例 囲み線が一重線:一重 二重線:半八重・八重・菊咲き 斜字:枝垂れ 【 】:特に強いと思われる品種
花色: 紫紅 濃紅 淡紅 白 黄緑

9.今後の予定



本説明会や区ホームページでご提案する実行計画案にご意見をお寄せいただき、そのご意見を踏まえ、碑文谷公園サクラ再生実行計画を作成します。地域の皆様のご意見をお聞かせください。

■意見募集期間:令和5年1月22日(日)まで

【ご意見の送付先】
目黒区都市整備部みどり土木政策課施設計画係
電話:03-5722-9745
ファックス:03-3792-2112
メール:midoridoboku04@city.meguro.tokyo.jp

